

肉の安全・安心は
北陸ミートから!

HACCPシステム対応 北陸ミート株式会社

本社・工場 / 富山市金屋 2718番13
(076)443-7272(代)

富

山

◆法制化議論再び
2013年12月3日、
自民党本部。終末期医療
に関する法案を検討する
同党のプロジェクトチーム
(P.T.)の初会合が開
かれていた。

衆院議員(64)が呼びかけ
た。「これまで超党派の
議員連盟でいろいろ検討
してきた。法案としては
次期通常国会に間に合う
ようにとりまとめをした
い」

終末期医療手探り加速

ヒ・ポク・フーテス
を超えて

だ。

国議員の中での議論
は煮詰まってきたと山口
氏は感じる。長年議論し
てきたが、法案を出すま
でには至らなかった。「國
民的な議論にまでなって
いるか」という疑問があ
つて、法案を数種類出し
て議論することで、世論
を喚起していく「どうこ
となるだろうと思ふ」
超党派の国議員で作

>11<

法案提出への動きも



議題の一つは、同省が
14年度から新たに始める
取り組み。終末期の患者
や家族の相談に乗る相談
員の配置についてだ。

終末期の患者はさまざま
な悩みや不安を抱え
る。しかし「患者の気持ち
を受け止める」というこ
とに對して今、現場では
十分な時間がとれない。
役割を担う人も分からな
い」(同省指導課)とい
うのが現状だ。相談員配

りのイメージが近い。予算額
は約5400万円。10カ
所前後の医療機関をモデ
ル病院に指定し、看護師
やメディカルソーシャル
ワーカーが相談に応じる
取り組みで、延命措置の
選択に関する相談にも対
応する。

リビングウイル(生前
の意思、L.W)を「書く」
「書かない」ということ
にどうまらない。「日々
変わる患者の思いを受け
止める態勢を作りたいと
いう意図です」(同)。

モデル病院の選定は今後
始まる。

る「尊厳死法制化を考え
る議員連盟」の会長を務
めの増子輝彦参院議員
したいという強い思いが
向けて、各党でも議論が
進む。一つの目安は4月
下旬だが、状況は流動的
年は明けて国会も始ま
った。今後、議員立法に
向けて、各党でも議論が
進む。一つの目安は4月
下旬だが、状況は流動的
い

◆厚労省の新規事業
の第一歩。豪州のオース
チン病院で実践されてい
る

置はその受け皿づくりへ
の第一歩。豪州のオース
チン病院で実践されてい
る

法制化議論や行政の取
り組みなど、終末期医療
を巡って続々試行錯誤。
難題を解きほぐすための
手探りは、この春から加
速していく。

厚生労働省(左)と新事業の説明書

IIコラージュ・大森治幸